

裾分けキッチン

// 小さなキッチンから始まる大きな輪

_concept

まちに開かれたこの小さなキッチンは、コンロやシンクが点在し、誰かのお裾分けなしには料理は完成しない。
 一見不便そうだが、お裾分けし合い作られたご飯の美味しさに気がつく、やがて出来上がった料理の匂いにつられてまちのひとが集まってくる。
 そんな、小さなお裾分けが繋がっていくまちのキッチンを考える。

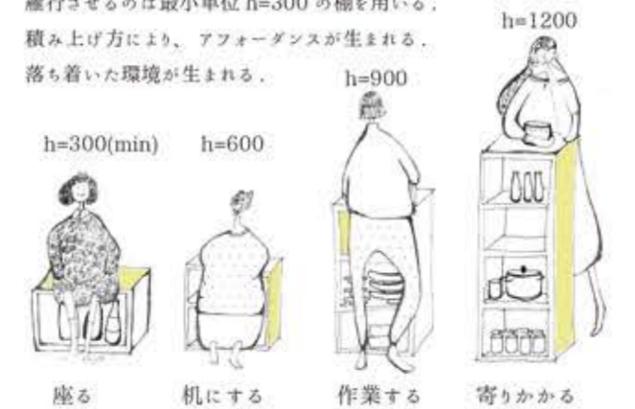
_hint 1 システムキッチン

普段私達は、システム化されたキッチンを使う。そのシステム化された要素をバラバラにして点在させ、雁行した棚に配置すると様々なお裾分けが誘発される。



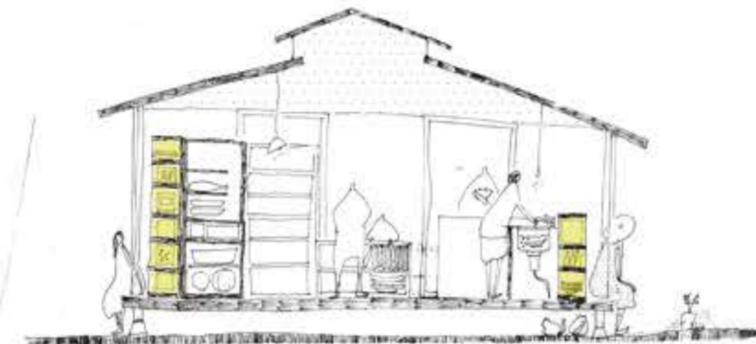
_hint 2 affordance

雁行させるのは最小単位 h=300の棚を用いる。積み上げ方により、アフォーダンスが生まれる。落ち着いた環境が生まれる。

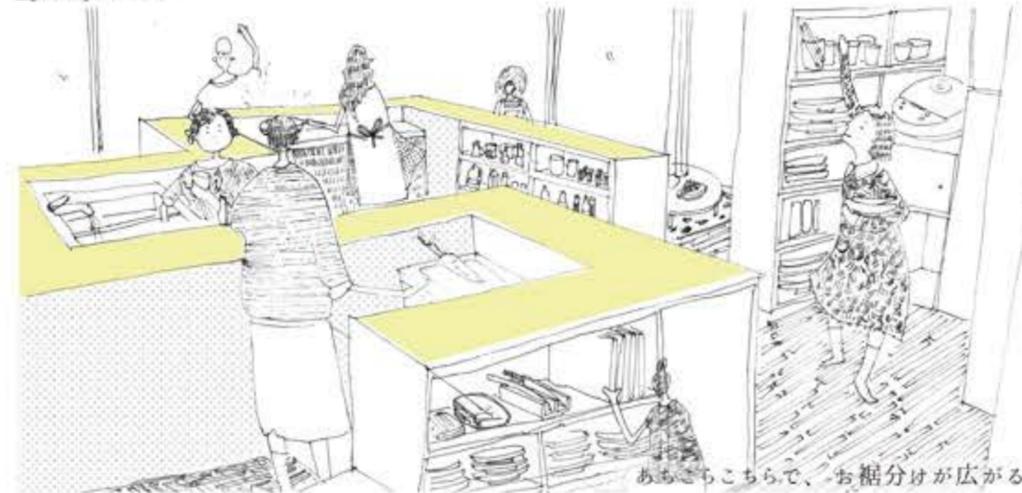


_section

小さなキッチンから賑わいがあふれ出る。



_perspective



キッチンからの匂いにつられてまちのひとが集ってくる

あちこちから、お裾分けが広がる。